

ウクライナ コサックの魂

国歌「ウクライナは滅びず」

Ще не вмерла Україна

加藤 良一 令和4年(2022)3月15日



3月11日、ロシアの侵攻が続くウクライナの人々に日本から音楽でエールを送ろうと、指揮者コバケンさんこと小林研一郎さんが池袋西口公園野外劇場・グローバルリングシアターで『ウクライナ応援コンサート』を開きました。幕開けに歌われたのが「ウクライナ国歌」、ウクライナ出身で東京在住のソプラノ歌手、オクサーナ・ステパニュックさんの独唱は、力強く、会場を埋めた平和を願う多くの聴衆の胸に届いたと思います。

ロシアの侵攻が始まってから、あらためてウクライナについてあまり知識がないことが分かり、遅まきながら勉強を始めました。

ウクライナは、東ヨーロッパに位置する共和制国家で、首都はキエフです。東にロシア、西にはポーランド、スロバキア、ハンガリー、南はルーマニア、モルドバ、北はベラルーシと国境を接し、アゾフ海、黒海に沿った海岸線を持っています。面積は60.4万Km²で、世界196か国の中の44位です。日本は37.8万Km²(62位)ですから、1.6倍の広さがあります。

人口は4,130万人で、ヨーロッパで7番目に人口の多い国です。日本語の表記では「ウクライナ」となっていますが、在日ウクライナ大使館はウクライナ語を基にした「ウクライナ」と表記すべきとの意見を表明したものの「ウクライナの地名のカタカナ表記に関する有識者会議」において「国号について、ウクライナの変更はしない」という結論が出されたといいます。漢字表記は、「宇克蘭」または「烏克蘭」ですが、略称は「宇」が一般的です。



ウクライナ国歌 「ウクライナは滅びず」

ウクライナ国歌は、ウクライナ国家を象徴するもので、題名は「ウクライナは滅びず」です。ロシア革命が起った1917年に独立を宣言したウクライナ民族主義者によって国歌として採用され、ソビエト連邦に併合されるまで使用されました。ソ連から独立後の1992年に「ウクライナ国歌」として復活しています。2003年3月6日、最高議会でウクライナ国歌法案が成立し、歌詞を一部修正の上、正式に国歌に採用されました。

国歌歌詞 (2003年3月6日制定)

ウクライナの栄光も自由もいまだ滅びず、
若き兄弟たちよ、我らに運命はいまだ微笑むだろう。
我らが敵は日の前の露のごとく亡びるだろう。
兄弟たちよ、我らは我らの地を治めよう。

我らは自由のために魂と身体を捧げ、
兄弟たちよ、我らがコサックの氏族であることを示そう。

(最後の2行は繰り返し歌う)

Youtube ↓



Гімн України

Maestoso

B F B F[#] Gm D Gm F

IIIe ne vmer - la U - kra - i - nii, i cла - va, i bo - - ля,

5 B B Cm⁶ D D Gm

ще нам, брат - тя мо - ло - ді - ї у - сміх - неть - ся до - ля!

9 D Gm D Gm F F⁷ B

Зги - нуть на - мі во - рі - же - нь - ки, як ро - са на сон - ії,

13 D Gm D Gm D Gm

за - па - ну - єм і мі, брат - тя, у сво - їй сто - рон - ії,

17 B F F[#] Gm D Gm

ду - шуй ті - ло ми по - ло - жим за на - шу сво - бо - ду,

21 B F F[#] Gm D Gm

і по - ка - жем, що мі, брат - тя, ко - заць - ко - го ро - ду.

ウクライナ国章 「青盾に黄金トライーズブ」

ウクライナの国章は、**青盾に黄金のトライーズブ**が描かれた紋章です。トライーズブとは、**三叉戟**※をモチーフにしたキエフ大公国の大公朝の紋章で、ウクライナの国章は大公ヴォロディーメル1世が用いた紋章に由来すること。



※三叉戟：三叉槍とも呼ばれる3つの穂を有する槍、戟。武器としてのほか、漁業にも使用されています。ギリシア神話、及びローマ神話の海の神であるポセイドンやその息子トリートーン、インド神話におけるシヴァの武器ともいわれています。名車マセラティのエンブレムに使われているものもこれと同じ謂れでしょうか。

ウクライナに形ある支援を

■在日ウクライナ大使館

在日ウクライナ大使館の「ウクライナを応援したい方々」に向けた寄付金口座は下記のとおりです。大使館では、寄付金は、避難者の生活支援、インフラ復旧、住宅再建などに使い、武器には一切使わないとコメントしています。2022年3月7日時点で約15万人から寄付が集まり、合計40億円近くになっているようです。

銀行名：三菱UFJ 銀行

支店名：広尾支店（支店番号：047）

口座種類：普通口座

口座番号：0972597

口座名義：エンバシーオブウクライナ

また、大使館以外にも多くの団体が特設サイトを設けて寄付を募っています。

■日本ユニセフ協会

国連児童基金ユニセフでは8年にわたって続く東部地域の紛争や、武力行為の激化の影響を受けるウクライナの子どもたちのために、緊急支援を行っています。金額は自由に設定でき、支払い方法はクレジットカード、インターネットバンキング、Amazon Pay、携帯キャリア決済、コンビニ支払いの5種類から選ぶことができます。

[ユニセフ募金のお申込み | 日本ユニセフ協会 \(unicef.or.jp\)](http://unicef.or.jp)

■WFP国連世界食糧計画(国連WFP)

国連WFPはウクライナ国内の食料支援のために、近隣諸国の多くの場所にオペレーションと拠点を設置しており、310万人への支援を計画しています。パンなどの食料配布のほか、現金が不足しているエリアでは現金や、特定の店で購入ができる食料引換券などを配る予定です。金額は自由に設定できます。

[World Food Programme \(jawfp.org\)](http://jawfp.org)

■国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)

UNHCRはウクライナや近隣諸国の当局、その他の団体と協力して支援を拡大し、毛布や寝袋等、人々が必要とする支援を届け、逃れて来た難民が性的搾取や人身売買に遭わないよう、保護していく計画です。金額は自由に設定でき、支払方法はクレジットカード、コンビニエンスストア、インターネットバンキング、郵便局・ゆうちょ銀行から選ぶことができます。

<https://www.japanforunhcr.org/campaign/ukraine>

■日本赤十字社

日本赤十字社は、ウクライナにおける人道危機を受け、各国の赤十字・赤新月社が実施する救援活動を支援するため、「ウクライナ人道危機救援金」の募集を開始しています。寄付の受付期間は3月2日から5月31日まで。支払い方法はゆうちょ銀行・郵便局による振込、銀行振込、コンビニエンスストア・Pay-easyによる支払いから選ぶことができます。

<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/ukraine/>

■アドラ・ジャパン

アドラ・ジャパンは、途上国や災害被災地において開発支援や緊急支援活動を行なう国際NGOです。ウクライナ国内また周辺5カ国で、温かい食事や横になれる場所、水・食料・衣類・モバイルバッテリー・SIMカード、休憩所、移動手段や燃料の提供、また心理的ケアなど、状況に合わせた支援に取り組んでいます。支払い方法はクレジットカード、銀行振込、ペイパル決済から選ぶことができます。

<https://www.adrajpn.org/Emergency/Ukraine2022.html>

■国境なき医師団

国境なき医師団は民間で非営利の医療・人道援助団体です。この度の情勢急変により、通常の医療援助活動を一時休止し、緊急援助活動へのシフトを進めています。今回の「ウクライナ緊急募金」は、現地ニーズ調査に基づき、通常の活動資金では対応しきれない緊急援助分を調達するもので、国外に避難した人びとへの物資の配布や、見過ごされがちな弱い立場の人びとの医療ニーズの調査、ウクライナ国内の支援拠点の確保などを準備しています。寄付の方法はオンライン（クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーインターネットバンキング・ペイジーATM・楽天Edy・auかんたん決済）、ゆうちょ銀行への振込、電話（クレジットカード決済）から選ぶことができます。

https://www.msf.or.jp/donate_bin/onetime.php

■AAR Japan (難民を助ける会)

AARは修道院に避難した女性・子どもへの支援、食料の配布、衛生用品など生活必需品の配布、その他必要とされる支援を行っていく予定です。金額は自由に設定可能。支払い方法はクレジットカード、コンビニエンスストア、ゆうちょ銀行・郵便局への振込、銀行口座への振込から選ぶことができます。

<https://aarjapan.gr.jp/support/onetime/>

■ピースウインズ・ジャパン

日本発のNGO「[ピースウインズ・ジャパン](#)」は、隣国ポーランドとモルドバにスタッフを派遣、ウクライナ国内の提携団体とも連携を取りながら支援を開始しています。医療物資支援、周辺国の避難民支援、医療支援、モルドバからウクライナ国内への物資支援、ウクライナ国内で家を失った人々への支援やモルドバでの難民支援、安全が確認され次第現地での直接支援などを行っていく予定です。寄付はクレジットカード、郵便局での振込、銀行での振込から選ぶことができます。

https://krs.bz/pwjpr/m/onlythistime?e_1107=44

■ワールド・ビジョン

国際協力NGO「[ワールド・ビジョン](#)」は、避難してきた子どもたちとその家族への食糧や水、緊急支援キット提供、衛生環境を保つ支援、子どもたちへの精神的ケア、避難先でも学び続けることができる環境を整えるなどの支援を行っていきます。寄付の方法はクレジットカード、ゆうちょ銀行からの振込から選ぶことができます。

https://www.worldvision.jp/form/donation/entry_input?did=358&price=5000

■セーブ・ザ・チルドレン

子どもを支援する国際NGO「[セーブ・ザ・チルドレン](#)」は、子どもたちの命が守られ、未来へもその命をつなげられるよう迅速に必要な支援を届けるため、また、ニーズが最も高い場所で迅速に支援を実施できるよう、ウクライナならびに周辺国における「ウクライナ危機 緊急子ども支援」への寄付を募っています。

<https://www.savechildren.or.jp/1p/ukrainecrisis/>

 Back

「なんやかや」Topへ

 Home

「Home Page」へ